

私立大学図書館協会西地区部会
2007年度九州地区協議会 九州地区研究会準備委員会議事録

日時：2007年11月9日（金） 13:30～15:20

会場：九州国際大学 図書館会議室（メディアセンター5F）

出席者：九州地区理事校（福岡大学）中村課長・世戸課長補佐、前理事校（九州東海大学）板東課長補佐、
2007年度幹事校（熊本学園大学）加茂田事務次長・津村課長、福岡南部（久留米大学）熊谷課長、
九州中部（長崎国際大学）飯島課長、九州南部（鹿児島純心女子大学）森山課長、
2008年度幹事校/福岡北部（九州国際大学）古屋館長・甲斐事務室長・松尾課長 計 7館 11名
その他記録係りとして、九州国際大学の宮川主任が同席

議事に先立ち、会は開会挨拶の後、以下の次第に沿って進行され、本題の協議事項へと進められた。

1. 開会挨拶 九州地区理事校挨拶として福岡大学図書館の中村 芳比古 課長から挨拶がなされた。
2. 当番館挨拶 2008年度幹事校挨拶として九州国際大学図書館の古屋 邦彦 館長が挨拶をした。
3. 議長選出 恒例により理事校の中村課長が議長に選出され、承認された。
4. 資料確認 本日の配付資料の確認がなされた。
 - ① 九州地区研究会準備委員会資料（理事校資料／福岡大学）
 - ② 2007（平成19）年度九州地区研究会報告（2007年度幹事校資料／熊本学園大学）
 - ③ 2008（平成20）年度九州地区研究会実施計画資料（2008年度幹事校資料／九州国際大学）
5. 自己紹介 出席者の自己紹介がなされた。
6. 協議事項

(1) 2007年度九州地区研究会について

2007年度幹事校の熊本学園大学の加茂田事務次長から、2007年（平成19年）度九州地区研究会に関する報告として、配付資料に基づき以下のような説明報告がなされた。

- 1) 研究会全般（準備から実施に至る状況）について
- 2) アンケート調査結果と今後の課題について
- 3) 研究会収支報告について

部会長校（大阪学院大学）から11月に入って理事校（福岡大学）を通じて送金された地区研究会交付金新規加盟館1校分5,500円の取扱については、次期幹事校（九州国際大学）への繰越金として処理したい旨提案がなされ、異議なく了承された。

なお、理事校（福岡大学）の中村課長から、2007年度の九州地区研究会収支報告については、12月に開催される第2回定例幹事会において再度報告をし、承認を得る旨の説明があった。

引き続き、津村課長からも実務上の実情や今後の検討課題等が述べられ、今後は参加の促進活動を図るために他地区にも案内をすべきか、講演会のみでも参加可とすべきか、さらに講演会や事例発表はWeb上で公開すべきではないか、といった検討も必要である旨の報告がなされ、今後検討していくこととなった。

(2) 2008年度九州地区研究会について

2008年度幹事校となる九州国際大学から、研究会実施に向けての全般的な説明を甲斐事務室長が行った後、松尾課長から配付資料の説明を交えながら、2008年度研究会実施計画案についての詳細な説明がなされた。

この実施計画案について協議した結果、次のとおり確認がなされ、了承された。

1) 開催日時・会場について

日時： 2008年9月26日（金）

〈研究会〉 10時～16時30分（昼休憩時間に図書館見学を行う）

〈懇親会〉 17時～19時

※ 日程の時間は、本年度をベースとするものの、正式には研究発表等の状況を考慮して決定する。

会場： 九州国際大学 〈研究会〉 九州国際大学 KIU ホール

〈懇親会〉 千草ホテル（ホテルマイクロバスにて移動）

2) 研究会メインテーマ及び研究発表者の人選について

研究発表者の人選については、幹事校と研究発表ローテーション校とが連携を図りながら決定するものとし、まずはローテーション校の各地区で検討を図るものとする。

さらにメインテーマについては、研究発表の各テーマを踏まえつつ、包括したメインテーマを設定し、ローテーション校とも協議しながら2008年2月には確定できるように努力する。

3) 講演について

演題： （仮題）「公立図書館における指定管理者制度」（90分）

※ 演題については、参加希望者の向上且つ私立大学図書館を視점에置いた演題となるように、幹事校が講師予定者と再度検討することとなった。

講師： 九州国際大学経済学部准教授（図書館学課程担当） 安藤 友張 氏

4) 参加費及び予算について

① 参加費は本年度と同様とする。

〈研究会〉 1,000円／1人あたり

〈懇親会〉 5,000円／1人あたり

② 予算基礎は本年度と同様（加盟校1校増加）

地区研究会幹事校交付金 70,000円

地区研究会交付金（基礎） 60,000円

地区研究会交付金×加盟校数 286,000円（5,500円×52校）

合 計 416,000円

5) 今後の作業日程等について

幹事校を中心に、研究発表ローテーション校と連絡を取りながら2008年2月を目途に内容を詰めていくこととし、遅くとも3月までには概要を確定して、2008年度第1回九州地区協議会定例幹事会（5月初旬開催予定）において再度確認を行い決定する。

6) その他

① 『研究会報告書（記録）』の作成について

本年度同様に、簡素化した報告書（記録）として作成する方向で考えるものの、一方では、報告書はペーパーベースではなく電子データとしてHPなどWeb上に載せる方が適切ではないか、などの意見もあったため、理事校がHP委員会や西地区部会等の委員会で確認し、その結果を踏まえて今後の検討を行うようにする。

7. 閉会挨拶

理事校の中村課長、ならびに2008年度幹事校の古屋館長から閉会の挨拶と謝辞が述べられ、閉会した。

なお、準備委員会閉会后、2007年度幹事校の熊本学園大学と2008年度幹事校の九州国際大学とにおいて、今後の実務上の確認等がなされたことを付記する。

以上